

たかねやま

多治見市立根本小学校
令和5年11月30日
No.9

～根本小学校の挑戦

校長 横山 美智代

11月9日（木）多治見市教育委員会指定 研究発表会～

11月9日（木）、令和4・5年度多治見市教育委員会指定の研究発表会を根本小学校で行いました。指定を受けて2年間にわたり研究を重ねてきましたが、200人を超える多くの方に来校していただき、授業の様子（各学年1学級の算数の授業と自主学習の公開）を見て、お褒めの言葉をたくさんいただきました。

根本小学校では、以前より次のような課題がありました。

- ・授業中に問題がわからなくて黙って座っている子供たちが、自ら学ぶことができるようにするにはどうしたらよいか。
- ・あともう少して課題を解決できそうな子供たちが、あきらめることなくやってみようと思える授業にするにはどうしたらよいか。
- ・さらに、算数の授業が「できた、わかった、楽しい」と答える子供たちを増やしていくにはどうしたらよいか。

このことを考えるために「個別最適な学び（児童一人一人の個性に合わせて学びを深めること）」と「協働的な学び（他者と意見や考えを交わし、思考を深めること）」の在り方を研究として進めてきました。実際に一人一人の個性が尊重され、安心して何でも言い合える授業をつくることは、学ぶ楽しさを味わう子どもたちを育てることにつながりました。さらに、子供たちの可能性を引き出す指導にもつながるものがあると感じはじめています。

この日の研究発表会に向けて、子供たちが「今日の授業は根本小学校の私たち（児童）にとって大きなチャレンジの日です。」と話してくれました。まさしく、根本小学校の児童と教職員の全員にとって「挑戦」（チャレンジ）の日でした。



～11月18日（土）授業参観・家庭教育学級

いのちの授業『「性と生を考える」伝えたいあなたの体と心の話』～



11月18日（土）は、親子登下校、授業参観、家庭教育学級を行いました。

家庭教育学級では助産師の宮口様を講師に招き、「性と生を考える」という内容で45分間の講話をしていただきました。5・6年生の児童約150人と300人近い保護者が体育館に集まり、思春期の性と心の変化、そしてかけがえのない命の大切さについて講話をしていただきました。保護者からは、「家庭で

は話しにくい内容を、子供と親、そして男女で聞くことができる貴重な機会だった」「性について、当たり前のこととして話していただけた」「家庭でも、続きを話してみたい」「定期的に開催してほしい」と、大変好評でした。子供たちの「性」と「いのち」を守っていくために、当たり前のこととして大人が伝えていかなければならない大切な内容でした。

12月の予定

日	曜	行事予定	1	2	3	4	5	6
1	金	多治見市美術展	14:15	15:05		15:55	13:15	
2	土	多治見市美術展						
3	日	多治見市美術展						
4	月	保健委員会キャンペーン スタート 4年生お届けセミナー 「お金ってなあーに」		15:05				
5	火	委員会	13:45	14:35		15:25		
6	水	6年生車いす体験 ALT 司書		15:05				
7	木	ALT 3-1・3-3 お届けセミナー	15:05		15:55			
8	金		14:15	15:05		15:55		
9	土							
10	日							
11	月	個人懇談	13:30 <お願い> ① 児童の下校が13時30分です。 グラウンドへの車の乗り入れは 13時50分以降でお願いします。 ② 様々な都合で、来年度、転校の可能性が少しでもおありの方は、必ず、 担任にお申し出ください。					
12	火	個人懇談						
13	水	個人懇談 ALT PTA本部役員会 19:00 5年生お届けセミナー						
14	木	個人懇談 3-2・6-1 お届けセミナー						
15	金	個人懇談 ALT お届けセミナー 6-2・6-3						
16	土							
17	日							
18	月	6年生高齢者体験		15:05				
19	火	クラブ	13:45	14:35		15:25		
20	水	6年生高齢者体験		15:05				
21	木	ALT 冬休み前図書貸し出し あおぞら1・3・6年	15:05		15:55			
22	金	ALT 冬休み前図書貸し出し 2・4・5年	14:15	15:05		15:55		
23	土							
24	日							
25	月			15:05				
26	火	冬休み前最後の登校日 全校集会 給食あり		14:00				
27	水	冬季休業日						
28	木							
29	金							
30	土							
31	日	大晦日						

1月の予定

<1月>

4日(木)まで学校閉校日
9日(火) 冬休み明けの最初の登校日・集会
12日(金)命を守る訓練(不審者)
16日(火)委員会
19日(金)集会
23日(火)クラブ
30日(火)道徳計画訪問3年2組授業公開

<お届けセミナーについて>

多治見市のお届けセミナーで、「生活のキホン! お金ってなあーに」という特別講話をいただくことになりました。お年玉などで、お金を持つ時期となります。これを機会に、ご家庭でお金について話し合ってみてください。

<お子さんのお迎えについての確認>

参観日の折にも校長から再度お願いさせていただきましたが、お子さんのお車でのお迎えの際、学校以外の場所でお子さんを引き取られることは、ご自身のお子さんや他のお子さんの安全上おやめいただきますようお願いいたします。

親 育

伝わってはじめて伝えたことになるんだよ②

親育ち4363たじみプラン 事務局
欧米のドラマでもう一つ印象的なのは「うそ」という言葉の意味の広さと厳しさです。

「偽りを口にする」ことだけでなく、それを言えば友達が傷つくという思いやりからであっても、「知っていて言わなかった」ことや「思いを率直に伝えなかった」ことに対して、「友達なのにうそをついた」と、厳しく責められる場面をよく目にします。

「言わぬが花」という言葉のように、日本では、あえて言わないこと、言われずとも察することが、美德とされてきました。それが育んだ謙譲や寛容の精神は日本の誇りです。

その土台の上に、幼少期から、愛情や信頼をシャワーのように、言葉にして伝えてあげてはどうでしょうか。言葉の数だけ、自分の存在への自信が高まるでしょう。

自分の思いを相手に率直に伝えるチャンスを、今よりも少し広げてあげてはどうでしょうか。当然、衝突やトラブルは増えます。しかしその経験は、相手を尊重する力、違いを受け止め、折り合って合意を形成する力を鍛え、あきらめない心を培うでしょう。

「思いや考えは、言葉で相手にきちんと伝わってはじめて、伝えたことになるんだよ」

この思いで共に行動する未来に、子供たちの自己肯定感と、挑む心の育ちがあると信じます。

(教育推進課 家庭教育担当)